

提出 順番	No. 12	平成25年3月4日 午前・午後 2時50分
----------	-----------	--------------------------

平成 25年 3月 4日

幕別町議会議長 古川 稔 様

幕別町議会議員 中橋 友子



一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨
1、 町の非正規労働者の雇用実態と安定雇用に向けた取り組みについて	<p>深刻なデフレ不況の打開のために、安倍新政権は「2%の物価上昇率目標」を掲げ、金融緩和や従来型の大量の公共事業を開始しました。しかし国民の所得が大きく下がっている中で、暮らしに与える影響は大きく、すでに「円安」による灯油、ガソリン、食品、輸入飼料等の高騰が町民の暮らしや産業を直撃しています。デフレ不況の打開のためには雇用の安定と賃金の引き上げが待ったなしの課題です。働く人の所得が増えてこそ、消費と需要を活性化させ地域経済も潤います。この十数年間働く人の賃金は減り続けてきましたがその背景には、非正規雇用の拡大と最低賃金が低いことなどが挙げられます。国あげての対策が求められますが、幕別町においても、改善に取り組むことが大切です。そこで町の非正規職員や委託業務における雇用の実態、安定雇用に向けた取り組みについて伺います。</p> <p>1、 町の非正規職員の現状 ①一般職、技術職の人数 ②職種ごとの平均賃金と正規・非正規の格差</p>

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
<p>2、孤立死を生まない町づくり</p>	<p>2、委託業務従事者の現状</p> <ul style="list-style-type: none"> ①正規職員と非正規職員の人数 ②男女別平均賃金と正規・非正規の格差 ③各種保険制度の加入状況 ④最賃の順守等の指導 <p>3、官制ワーキングプアを無くし雇用の安定を。</p> <p>孤立死が全国的に後を絶ちません。昨年2月の札幌白石区の姉妹の死亡事件以来、福祉のネットワークづくりが全国各地で取り組まれてきました。また電気、ガスなどのライフラインの停止が死因の一つであったことから、資源エネルギー庁は昨年4月、供給業者に個人情報の適用としないことの理解を求めるなどの対応を行いました。幕別でも民生委員の協力による見守り活動などに取り組まれてきましたが、現状と対策について伺います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 町内の孤独死の現状。生活保護受給者が含まれていたかどうか。 ② ライフライン停止の現状 ③ 提供事業者との情報交換 ④ 福祉ネットワークの推進